

ユリカモメ40cm

ふゆばねはぜんたいに白っぽくみえ、目の うしろの黒いてんがめだつ。くちばしと足 はオレンジ色。冬鳥であるが、夏にのこっ ているものもいる。夏はあたまぜんたいが 黒くなる。東京都の鳥。



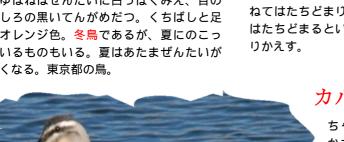
ツグミ24cm

冬鳥。ひかくてき大きく見える 鳥で、羽のちゃ色と目の上の白 いせんがよく目立つ。はたけ、 すいでん、かわらなどひらけた ところでえさをとっている。は ねてはたちどまり、またはねて はたちどまるといったことをく



ジョウビタキ14cmメス

冬鳥。スズメよりもやや大きく見える。尾 をはげしくふるしゅうせいがあるのですぐ にわかる。オスはあたまがはい色、のどは 黒くむねのオレンジ色がめだつ。オスメス ともにつばさの白いもんがめだつので、 「もんつきどり」とよばれている。



カルガモ60cm

ちゃ色の大きなカモ。 かおに2ほんの黒いせ んがめだつ。オス、メ スおなじ色で、くべつ はむずかしい。



ゴイサギ57cm

あたまとせなかがが黒っぽく目 が赤い。あたまのうしろから白 い羽がでている。よう鳥はかっ 色で白っぽいはんてんがあり、 目はき色。「よガラス」ともよ ばれ、おもによるかつどうしカ ラスのようなこえでなきながら とぶ。



コサギ61cm

もっともよく見られるシラサギ。く ちばしは黒く、あしも黒いが足ゆび はき色い。夏はあたまに2本のはね が出て、せなかにもさきがカールし た「かざりばね」がでる。



ダイサギ90cm

シラサギのなかでいちばん大きい。足は黒。く ちばしは夏は黒いが冬はき色。夏はせなかに 「かざりばね」がでる。夏鳥だが、冬ものこる ものがある。



マガモ59cmオス

オスはあたまがみどり色でひかっていて白 いくびわがある。メスはカルガモににる が、おは白っぽく、くちばしは黒くまわり がオレンジ色。おもに冬鳥。